

地域別構想 第I地域（仁川・高司・良元・光明・末成）

地域コンセプト：子ども達に残せる、安全で安心な、ふれあいのまちづくり

地域づくりの目標

- 阪急今津線以西は山麓の丘陵地、以東は平坦地。
- 武庫川沿いには工場が集積。近年は工場の流出などによる大規模な土地利用転換が見られます。
- 山麓部は閑静な低層住宅地、平坦地は中低層住宅地が形成されています。
- 西宮市、伊丹市に接する本市の南の玄関口の一つ。

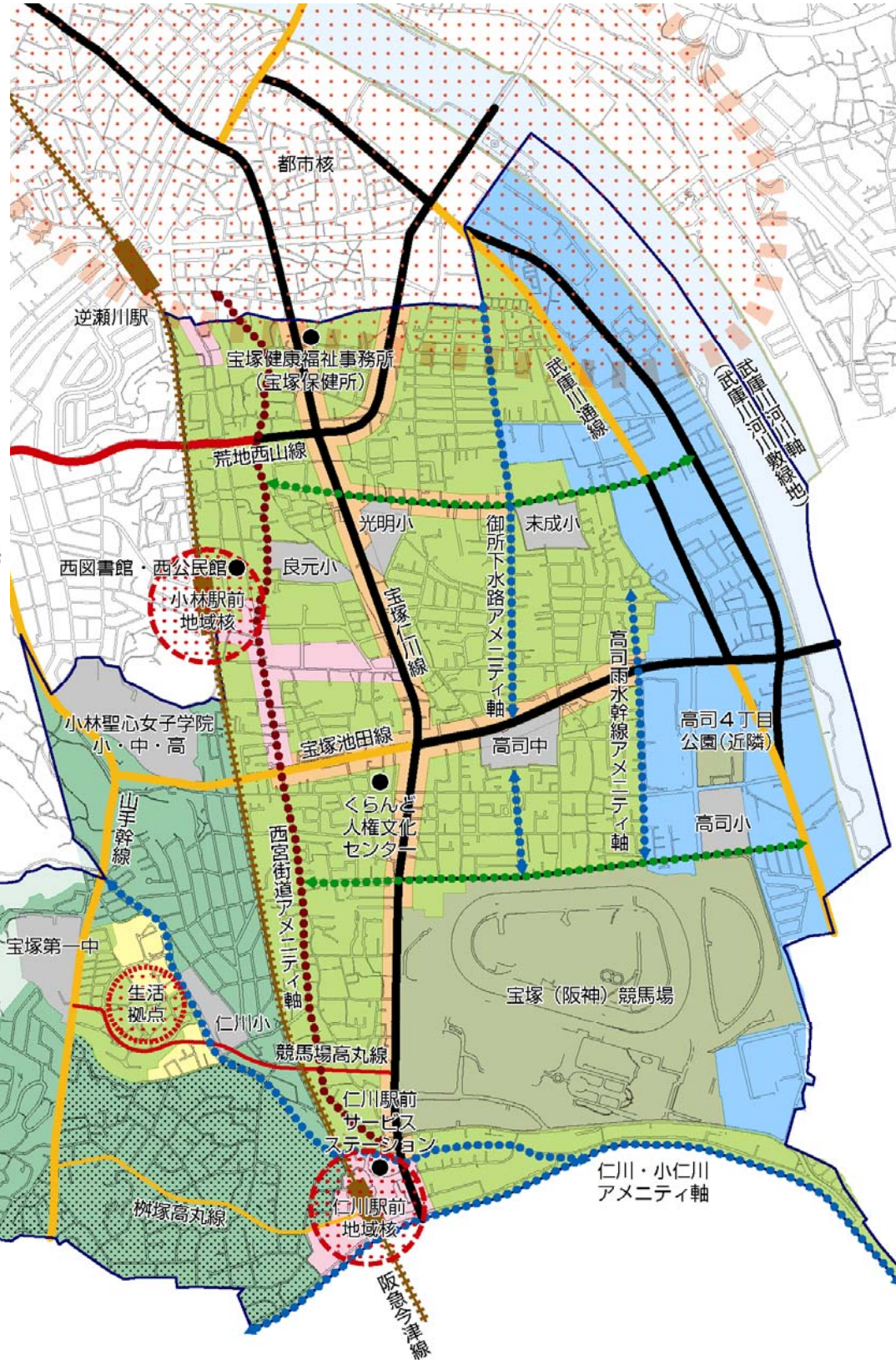
<地域づくりの方向>

- (ア) 水辺を活かした活力のあるまち
 - 武庫川の水辺を活かし、人々が生活し、集い、憩い、働く地域づくりをめざします。
- (イ) 山並みにとけこむ緑豊かなまち
 - 閑静な住環境を有する低層住宅地の魅力を継承し、快適な都市生活が営める緑と小河川の自然環境豊かな地域づくりをめざします。
- (ウ) 快適な都市生活を育むまち
 - 都市基盤施設の整備や既存施設の有効活用・利用増進などにより、快適な都市生活を育む地域づくりをめざします。

地域の土地利用の方針

- ①住宅地
 - (ア) 低層住宅地区
 - 良好な住環境の維持・増進
 - 生活支援機能をもつ施設などの誘導
 - (イ) 中低層・中高層住宅地区
 - 各地区の特性に応じた道路網や街並み整備
 - 都市農地の有効活用などの誘導
 - 仁川団地での周辺環境との調和に配慮した住宅団地の創出と、生活拠点としての整備の検討
 - 低位な地区では市民と協働で防災対策を検討
 - (ウ) 幹線沿道型住宅地区（沿道地区）
 - 沿道の土地利用や後背の住宅地環境、沿道の景観などに配慮した開発や整備の誘導
- ②商業地
 - (ア) 仁川駅前商業地区
 - 再開発ビルなど既存施設の有効な利活用について市民と協働で検討
 - (イ) 小林駅前商業地区
 - 駅へのアクセス道路などについて整備を検討
- ③複合地
 - (ア) 複合利用地区
 - 操業環境の維持、住環境との調和
 - 武庫川沿いの水辺空間を活かした景観形成
 - 土地利用動向の注視と適切な土地利用の誘導

土地利用方針・都市構造図



地域を支える都市拠点とネットワーク

- ①都市拠点の整備・充実
 - 地域核：仁川駅周辺、小林駅周辺
 - 生活拠点：仁川団地など
- ②交通ネットワーク
 - (ア) 道路
 - 都市幹線道路
 - 宝塚仁川線（早期の事業着手をめざす）、荒地西山線（早期の事業完了をめざす）、宝塚池田線、山手幹線、武庫川通線
 - 補助幹線道路
 - 競馬場高丸線（早期の事業着手をめざす）、榊塚高丸線 など
 - 地域核である小林駅へのアクセス道路などの整備検討
 - 生活道路整備条例などに基づく、狭い道路の拡幅整備を推進
 - (イ) 歩行者ネットワーク
 - 安全の確保及びバリアフリー化の推進
 - 歩行者及び自転車の視点でネットワーク化を検討、構築
 - (ウ) バス
 - 宝塚市地域公共交通総合連携計画の推進
 - 仁川地区（ミバス地域）：引き続き公共交通サービス水準の維持・向上に取り組む
 - 高司地区：公共交通空白地改善に向けた取り組み検討
- ③水と緑のネットワーク
 - (ア) 水と緑の拠点
 - 緑の基本計画などに基づく公園・緑地の整備推進
 - 市街地周辺緑地：市民と連携・協働による森・里山の再生・活用の推進
 - 弁天池などの溜池：保全及び親水空間づくりなどの検討
 - (イ) 水と緑のアメニティ軸
 - 河川・水辺アメニティ軸：仁川、小仁川、御所下水路など
 - ・道路や堤防の景観整備
 - ・周辺歩道の整備（歩行者ネットワーク）
 - ・周辺緑地の整備
 - ・防災機能の確保とあわせた水辺空間の整備
 - 花と緑のアメニティ軸（ガーデンロード）
 - ・並木の保全、道路整備、沿道宅地の緑化(花)など
 - (ウ) 歴史と文化のアメニティ軸
 - 歴史街道アメニティ軸：西宮街道
 - ・周辺市街地整備と連携し、緑ある景観づくり、道路整備、快適な歩行者空間づくりを推進